

# 千葉科学大学(千葉県銚子市)



## 2019年 日本語・日本文化研修留学生コース

## ■大学紹介

#### ① 大学の特色および概要

2004年4月 開学(薬学部・危機管理学部) 2010年4月 留学生別科を新設 2014年4月 看護学部の増設(3学部体制)

加計グループの大学です。法人本部は岡山市 にあります。姉妹校が日本全国にあります。

#### ◆建学の理念

ひとりひとりの若人が 持つ能力を 最大限に引き出し 技術者として 社会人として 社会に貢献できる 人材を養成する

#### ◆教育目標

健康で安全・安心な 社会の構築に寄与できる人材の養成





## ② 国際交流の実績(2018年) 人数(受入」/派遣↑)

米国	フィンドリー大学 (4/1)	ライト州立大学 (3/3)
ブラジル	パラナ連邦大学(5/0)	パラナカトリカ大学(3/0)

## ③ 受入れ留学生数

年度	留学生数	(別科生数)	[日研生]	備考
2018	118	(21)	[1]	2018/10/01
2017	100	(26)	[1]	
2016	98	(20)	[1]	
2015	96	(23)	[0]	
2014	110	(27)	[2]	日研生制度

※学生の出身国(2018年度秋学期) 中国・スリランカ・ベトナム・ 韓国・台湾・アメリカ・ネパール

#### ④ 地域の特色

銚子市は、東京駅から約100km、成田空港から約50km、東側にある。東と南は太平洋に面し、北は利根川が流れている。気候は夏は涼しく冬は暖かい。霧が多く湿度は高い。風が強く風力発電の風車が林立している。銚子港の水揚げは全国一、食糧自給率は200%を超え、農水産業を中心に技能実習生も多く、外国人の割合は住民の約5%を占める。

水郷筑波国定公園(1959)、銚子ジオパーク(2012)、国指定名勝(2015)、日本遺産(江戸を感じる町なみ)(2016)に選ばれた。屏風ヶ浦の景観、犬吠埼温泉など、魅力ある観光地である。





## ■ コースの概要

#### ① 研修目的

日本語能力の向上のための研修を主とし、補助的な日本事情・日本文化に関する研修を行うもの。

#### ② コースの特色

現代日本で暮らす生活者としての日本語力を きたえる。日本文化を楽しむ。

《教育理念》一人ひとりの留学生が持つ日本語 力を最大限に育むことで、学生として社会人と して、一人ひとりの "Dream-Come-True" を支援 する。

#### 《多様な教育活動》

- a) まちごとキャンパス。銚子市国際交流協会の活動会員として、日本文化や日本事情を学ぶチャンスがたくさんある。
- b) 生活の安全。東日本大震災を教訓に防災 教育。AEDの講習。交通マナー講習
- c) 日本語スピーチ大会への出場をサポート。 日本語弁論大会など出場・受賞歴は多数。
- d) JLPT (日本語能力試験) 本学が試験会場 Jtest (実用日本語検定) の受検指導が充実。

## ③ 受入定員

定員7名(大使館推薦5名、大学推薦2名)



東覚寺(トウカクジ)で座禅体験

④ 受講希望者の資格、条件等 「日本語レベル」日本語能力試験 漢 字 圏: N4以上 非漢字图:N5以上

※日本文化や日本事情に関心があり、日本語 学習に意欲があること。

#### ◆スタート

- 《聞》・約束する時間や場所を聞き取り、そ の内容を守ることができる。
- 《話》・自分が自己紹介した内容に対する質 問に応答ができる。
- 《読》・予定表(日時・曜日・場所)を読み取 り行動ができる。
- 《書》・ひらがな・カタカナが自由に書き、 所定用紙に氏名が記入ができる。
- ⑤ 達成目標 (ゴール)

「日本語レベル」日本語能力試験 漢字圈: N2以上(JLPT)

非漢字圏:N3以上(JLPT)

- ※修了試験に合格すること。
- 《聞》・標準的な話し方のTVや映画がだい たい理解できる。
- 《話》・学業やアルバイトの面接で、進路希 望が話せ、自己PRができる。
- 《読》・関心のある記事(雑誌・新聞・ネッ ト情報)を読むことができる。
- 《書》・感謝やお詫びを伝える手紙やメール を書くことができる。
- ⑥ 研修期間 #渡日9月下旬→帰国8月下旬 2019年10月1日~2020年8月31日 #入学式・修了式は行わないが、 歓迎会・送別会を行う。



## ⑦ 研修科目の概要・特色

	科目	領域	特記事項	
1)必須科目 通常科目 840時間	日本語 I	文型文法	3)修了研究の内容 #研究過程:小中 高からシニア生涯大 学まで、地元国際子 流協会員として日 文化・事情を学ぶ。 #成果発表:日本 語スピーチが口頭発	
	日本語Ⅱ	聴解		
	日本語Ⅲ	会話		
	日本語Ⅳ	漢字語彙		
	日本語Ⅴ	作文		
	日本語VI	読解	表の場。報告書は	
2) <u>見学・地</u> 域交流等の 参加型科目 90時間	総合学習	学外活動 と、事前・ 事後指導	別科文集に直筆原稿を掲載。  4) 日本人学生との共修の機会 #学部「プロジェ外学習」と連携。多文化を「楽」しむ日本語楽サロンPJの学生が授業に参加(2018年度以降開講)	
5) <u>その他の</u> 講義、選択 科目等 120時間	情報科学	数理的表 現の分野		
	日本語VII	資格試験 対策		
	HR	進路指導・個人面談など		



#### ⑧ 年間行事(9月~8月)

月	学校関係	市民交流
9	秋入学(渡日)	歓迎会 9月下旬
10	研修旅行(宿泊)	座禅体験
11	Jtest(準会場)	高校生交流会
12	JLPT試験	スピーチ/忘年会
1	定期試験	書き初め/初詣
2	文集作成 進路	書き初め作品展
3	春入学修了	日本文化体験
4	春入学	お花見
5	津波避難訓練	小中学校交流会
6	JLPT試験対策	茶道体験
7	日本語能力試験	七夕・プラネタリウム
8	修了試験(帰国)	送別会 8月下旬



花嫁衣裳 മ 色打掛

救急救命 AEDの練習

スピーチコンテスト





## 9 指導体制

(2018年10月1日現在)

## ●日本語教育 《担当スタッフ》

\* 専任

船倉武夫 (留学生別科長) 高橋道恵 (専任講師)

\* 非常勤講師

鏑木 正 小濱知子 滝口晶子 神永由紀子 河原喜久恵 奥田光代 床枝書玲(中国出身)

※ 日本語教育指導講習760時間修了者 《授業スタイル》

- \*能力別クラス(入門/初中級/中上級)
- \*チーム・ティーチング
- \*ホームルームや教室外活動は合同

## ●学生生活 《サポートスタッフ》

国際交流室

室長 ビクター・ヘイゼン(英語) 張 秋月(中国語) 小川 友和(日本語)

## ⑪ コースの修了要件

□ 在籍期間

12ヶ月以上

□ 出席率

80%以上

□ 修得単位数

40単位以上

□ JLPT N3以上

Jtest 準D級以上

□修了試験の合格

□ 約束を守る



## ■宿 舎

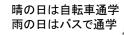
●宿舎 銚子駅から徒歩10分 大学までバスあり 3 L D K 原則として、3 人でルームシェア 費用 #個別事情により相談にのる。 家賃総額 30万円(原則として一括前納) 雑費:ガス・鍵の保証金(退寮に返金) 保除:約3万円 (火事・次難に対応

保険:約3万円 (火事・盗難に対応) 学生教育研究災害傷害保険は大学負担

●備品

冷蔵庫、洗濯機、机、椅子、ベッド









## ■修了生へのフォローアップ

- ・別科文集(日研生成果発表)等を帰国後に送付する。
- ・一人ひとりの適性に応じ、進路指導を行う。
- ・本学(大学院等)へ進学した場合、入学金免除
- ・アパート連帯保証人(機関保証)制度
- ・国際交流室・海外支局長を通じてサポートする。

■問合せ先 千葉科学大学

住所 〒288-0025 千葉県銚子市潮見町3番地

●入試広報室

TEL +81-(0)479-30-4545 FAX +81-(0)479-30-4546 e-mail koho@cis.ac.jp http://www.cis.ac.jp/examinee/

●国際交流室

TEL +81-(0)479-30-4649 FAX +81-(0)479-30-4650 e-mail intl@ml.cis.ac.jp http://www.cis.ac.jp/~kouryu/

- ●留学生別科 (日研生)
  TEL +08-(0)479-30-4649
  FAX +08-(0)479-30-4650
  e-mail bekka@ml.cis.ac.jp
  http://www.cis.ac.jp/infomation/bekka/
- ●海外支局長がいる国







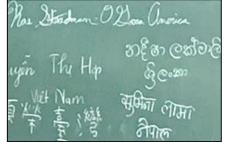












母国の文字で 寄せ書き